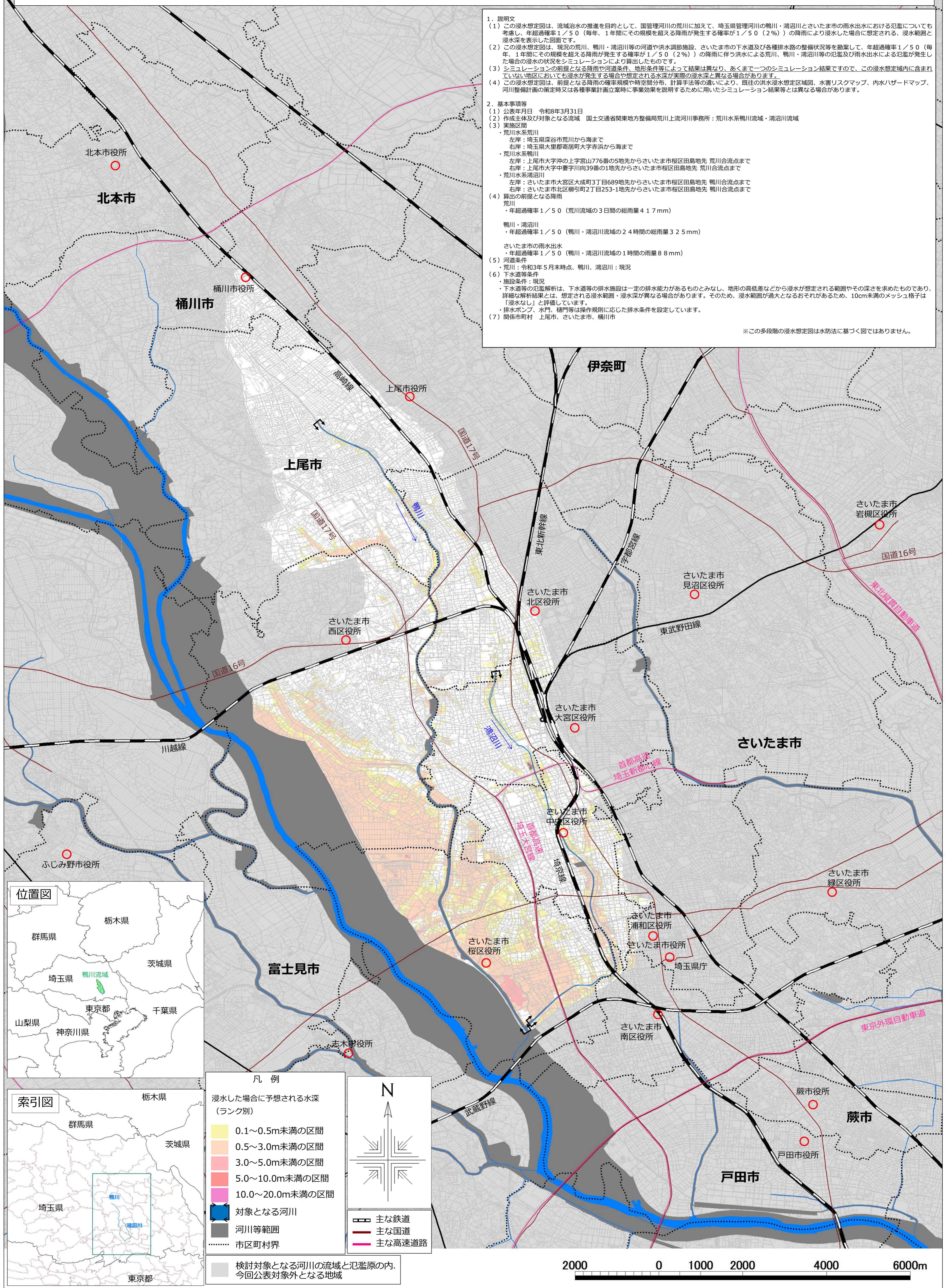


荒川水系鴨川・鴻沼川流域 内外水統合の浸水想定図【現況河道】 (1/50規模降雨)



1. 説明文
 (1) この浸水想定図は、流域治水の推進を目的として、国管理河川の荒川に加えて、埼玉県管理河川の鴨川・鴻沼川とさいたま市の雨水出水における氾濫についても考慮し、年超過確率1/50(毎年、1年間にその規模を超える降雨が発生する確率が1/50(2%))の降雨により浸水した場合に想定される、浸水範囲と浸水深を表示した図面です。
 (2) この浸水想定図は、現況の荒川、鴨川・鴻沼川等の河道や洪水調節施設、さいたま市の下水道及び各種排水路の整備状況等を勘案して、年超過確率1/50(毎年、1年間にその規模を超える降雨が発生する確率が1/50(2%))の降雨に伴う洪水による荒川、鴨川・鴻沼川等の氾濫及び雨水出水による氾濫が発生した場合の浸水の状況をシミュレーションにより算出したものです。
 (3) シミュレーションの前提となる降雨や河道条件、地形条件等によって結果は異なり、あくまで一つのシミュレーション結果ですので、この浸水想定図内に含まれていない地区においても浸水が発生する場合があります。また、浸水深が実際の浸水深と異なる場合があります。
 (4) この浸水想定図は、前提となる降雨の確率規模や時空間分布、計算手法等の違いにより、既往の洪水浸水想定区域図、水害リスクマップ、内水ハザードマップ、河川整備計画の策定時又は各種事業計画立案時に事業効果説明のために用いたシミュレーション結果等とは異なる場合があります。

2. 基本事項等
 (1) 公表年月日 令和8年3月31日
 (2) 作成主体及び対象となる流域 国土交通省関東地方整備局荒川上流河川事務所：荒川水系鴨川流域・鴻沼川流域
 (3) 実施区間
 ・荒川水系荒川
 左岸：埼玉県深谷市荒川から海まで
 右岸：埼玉県大里郡寄居町大字赤浜から海まで
 ・荒川水系鴨川
 左岸：上尾市大字沖の上字宮山776番の5地先からさいたま市桜区田島地先 荒川合流点まで
 右岸：上尾市大字中妻字川向39番の1地先からさいたま市桜区田島地先 荒川合流点まで
 ・荒川水系鴻沼川
 左岸：さいたま市大宮区大成町3丁目689地先からさいたま市桜区田島地先 鴨川合流点まで
 右岸：さいたま市北区榑引町2丁目253-1地先からさいたま市桜区田島地先 鴨川合流点まで
 (4) 算出の前提となる降雨
 荒川
 ・年超過確率1/50(荒川流域の3日間の総雨量41.7mm)
 鴨川・鴻沼川
 ・年超過確率1/50(鴨川・鴻沼川流域の24時間の総雨量32.5mm)
 さいたま市の雨水出水
 ・年超過確率1/50(鴨川・鴻沼川流域の1時間の雨量8.8mm)
 (5) 河道条件
 ・荒川：令和3年5月末時点、鴨川、鴻沼川：現況
 (6) 下水道等条件
 ・施設条件：現況
 ・下水道等の氾濫解析は、下水道等の排水施設は一定の排水能力があるものとみなし、地形の高低差などから浸水が想定される範囲やその深さを求めたものであり、詳細な解析結果とは、想定される浸水範囲・浸水深が異なる場合があります。そのため、浸水範囲が過大となるおそれがあるため、10cm未満のメッシュ格子は「浸水なし」と評価しています。
 ・排水ポンプ、水門、樋門等は操作規則に応じた排水条件を設定しています。
 (7) 関係市町村 上尾市、さいたま市、桶川市

※この多段階の浸水想定図は水防法に基づく図ではありません。



凡例

浸水した場合に予想される水深
(ランク別)

- 0.1~0.5m未満の区間
- 0.5~3.0m未満の区間
- 3.0~5.0m未満の区間
- 5.0~10.0m未満の区間
- 10.0~20.0m未満の区間
- 対象となる河川
- 河川等範囲
- 市区町村界
- 主な鉄道
- 主な国道
- 主な高速道路

検討対象となる河川の流域と氾濫原の内、今回公表対象外となる地域

※この地図の作成に当たっては、国土地理院の承諾を得て、同院発行の基盤地図情報を使用した。(測量法に基づく国土地理院長承認(使用) R7JHs1189)